

令和5年度に向けた監察局の施策の基本方針

公平・公正な県政の推進

◆ 公正で円滑な事務執行の推進

- 「**公益通報制度**」や「**定期監察・特別監察**」などの重層的チェックにより、職員のコンプライアンスの推進と不祥事の未然防止を図り、職務執行の適正を確保
- 不当要求行為をはじめ、各所属が抱える解決困難なハードクレームに対して、「法的措置」を含め毅然と対応

◆ 適正な行政運営の確保

- 「財務に関する事務」の適正な執行を確保するため、「**内部統制制度**」によるリスク管理を行い、ミスを予防
- クラウドサービスを活用した「**AI文書審査**」により、正確で迅速な審査を推進
- 文書の「作成・保存」、「移管又は廃棄」までのライフサイクルに応じて、適切かつ効率的に文書を管理

◆ 農林水産団体・社会福祉法人・公益法人等に対する厳正な検査の実施

- 「**実地検査**」とタブレット等を活用した遠隔・非対面型の「**リモート検査**」を組み合わせた「**ハイブリッド検査**」を推進



【リモート検査】

- 公認会計士や金融機関OB等、「**専門的知見**」を活用した的確な助言を行い、法人運営の適正化・健全化を促進

県民参加による県政の推進

◆ 「とくしま丸ごとAIコンシェルジュ」等を活用した情報発信

- 県HP上の「24時間・365日・多言語対応」したFAQシステム「**とくしま丸ごとAIコンシェルジュ**」の活用による県民の利便性向上
- 県庁コールセンター「**すだちくんコール**」の的確かつ迅速な回答により、県民満足度を向上
- 「**すだちくんテラス**」を最大限に活用し、「2025年大阪・関西万博」開催に向けた取り組みなど、各部局と連携の上、積極的に県政情報を発信



◆ 「県政運営評価戦略会議」による事業評価

- 客観化した評価基準により、「行動計画」や「総合戦略」の「**既存事業の見直し**」と、「**新たな施策展開**」へつなげる「**提言**」重視の評価を実施



【県政運営評価戦略会議】

◆ 県民目線での施策展開

- 「**県政バス**」や「**県庁舎見学**」「**とくしま目安箱**」等により、県民の県政参加を促進
- 県が保有する情報の「**積極的な公表**」に努め、県政に対する県民の理解と信頼を向上



【県政バス (R4実施) の様子】